

(商工会議所のコメント)

(指針第三ー1)

1.自然発災に伴う災害リスクに対する周知について

巡回指導時に、小規模事業者に対して経営支援などの際に大雨、台風、地震、火災などによる災害リスクについて話し、制度の簡単な説明や備えの必要性について話をする程度に留まっている。

事業計画の策定については、持続化補助金等の事業計画の策定支援はあるものの、BCP対策には触れずに作成している状況に留まっている。

2.事業継続計画策定セミナーについて

事業継続力強化計画及び事業継続計画等についての普及啓発については、東京海上日動火災保険㈱と連携し、令和2年12月16日に事業継続力セミナーの開催を行った。

セミナー開催に伴う案内を新聞折込により市内購読者へ周知し、合わせてDMにより全会員へ周知した。

その結果、8名の参加者があった。

3.事業者BCP策定に関する指導・助言に関すること

小規模事業者に災害リスクについて周知するものの、計画が必要だと認識はされる事業者もいるがノウハウがないなどBCP策定の取組が出来ていない。

4.関係団体との連携について

大雨、台風の自然災害があった場合に、災害後一定期間、商工業者の被害状況の確認や情報共有を1日に2回実施している。

なお災害対策訓練は、コロナ禍もあり、市の訓練に参加出来ていない。

(阿久根市のコメント)

1.自然発災に伴う災害リスクに対する周知について

まずは、小規模事業者に対し、災害リスクや制度の認知を図ることが重要であるため、今後も継続して経営支援などとあわせて周知を図っていただきたい。

2.事業継続計画策定セミナーについて

昨年度は、事業継続力セミナーを開催していただいたことで、事業継続力強化計画及び事業継続計画等の普及啓発につながったと考える。今後も、継続してセミナーを開催し、小規模事業者の事業者BCPの策定に資することを期待する。

3.事業者BCP策定に関する指導・助言に関すること

今年度の事業者BCP策定は0件であったため本取組はできていないが、今後は、策定件数が伸びるよう働きかけをお願いしたい。

4.関係団体との連携について

自然災害が発生した際には、すぐに地区内商工業者の被害状況の確認を行っていただいております。被害状況が分かり次第、被害金額等も合わせて報告していただいております。